

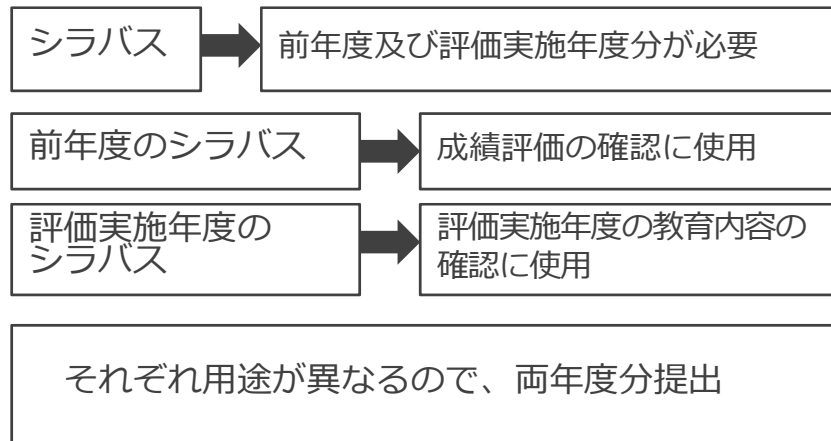
# 自己評価のポイントについて

独立行政法人大学評価・学位授与機構  
平成27年8月10日



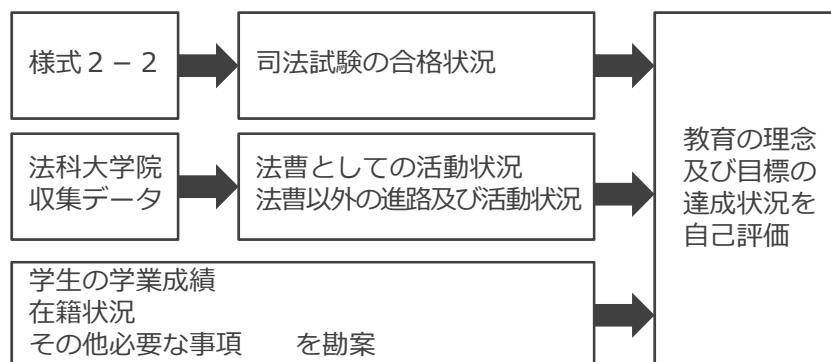


## 自己評価書添付資料 自己評価のポイント シラバス



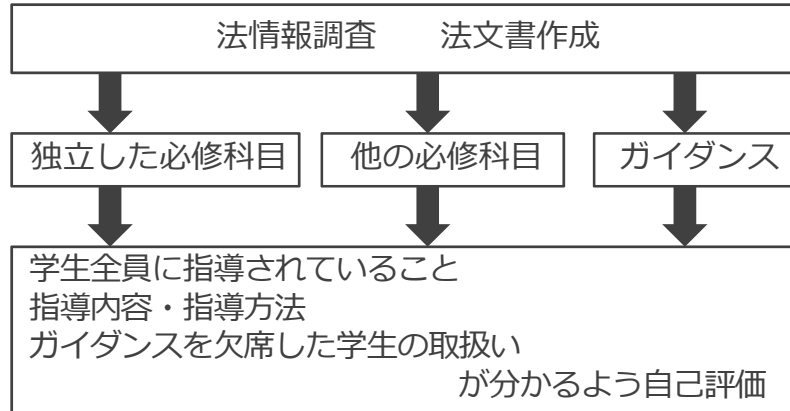
2

## 基準 1 - 1 - 2 自己評価のポイント 教育の理念及び目標の達成状況



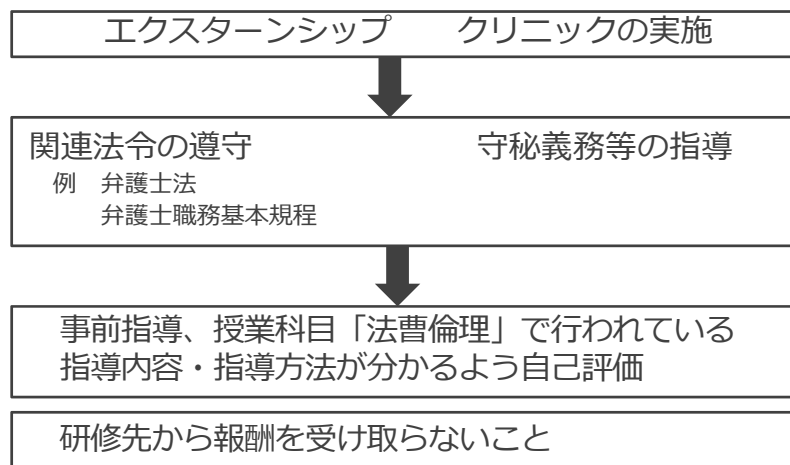
3

基準 2 - 1 - 6 自己評価のポイント  
法情報調査及び法文書作成の指導



4

解釈指針 3 - 2 - 1 - 6 自己評価のポイント  
エクスターンシップ クリニックの指導



5

### 解釈指針3-2-1-8 自己評価のポイント 集中講義

集中講義を実施する場合

事前事後の学習に必要な時間の確保が必要

#### 【主な指摘事例】

1日5コマ 3日間で実施

過密性に問題

最終講義直後に試験実施

過密性・数に問題

同時期に複数開講

学期外に必修科目を開講

休業期間の確保

6

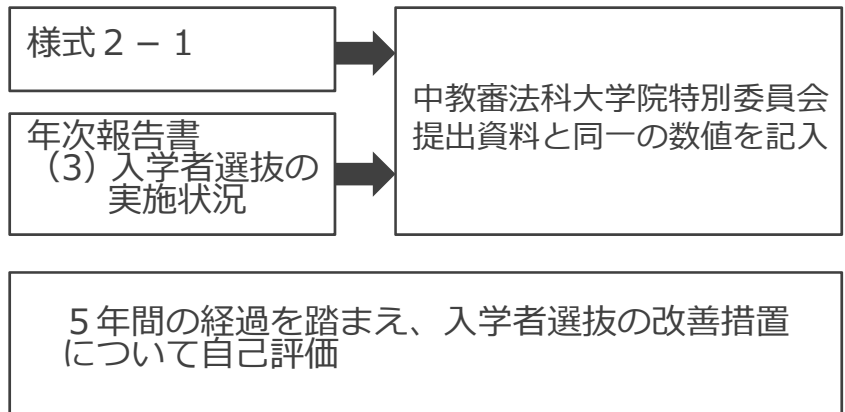
### 基準4-1-1 自己評価のポイント 成績評価に関する主な指摘事項例

平常点が一律満点  
所定の成績評価基準と異なる分布で評価  
筆記試験の採点基準が不明瞭  
成績評価における考慮要素の合計が100%を超過  
期末試験と再試験の出題内容が類似

非常勤教員担当分について指摘事例が多い傾向  
専任教員については認識が共有されている傾向  
→ 非常勤教員にも認識を共有する必要あり

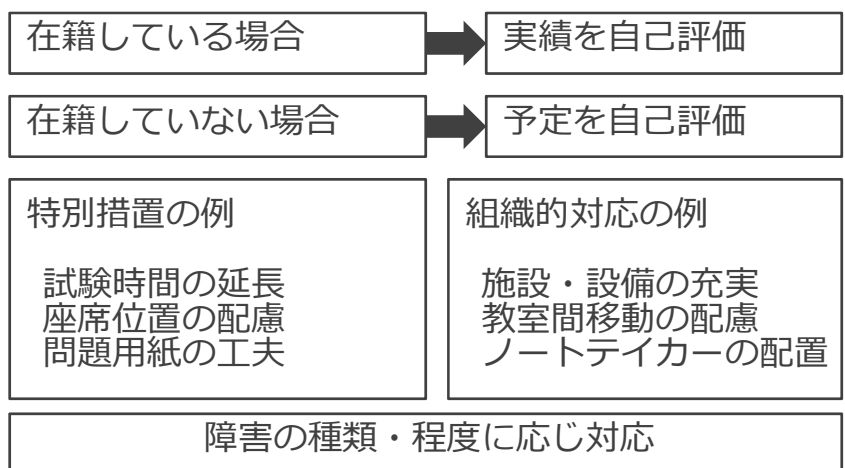
7

基準 6-2-2 6-2-3 自己評価のポイント  
入学者選抜の状況



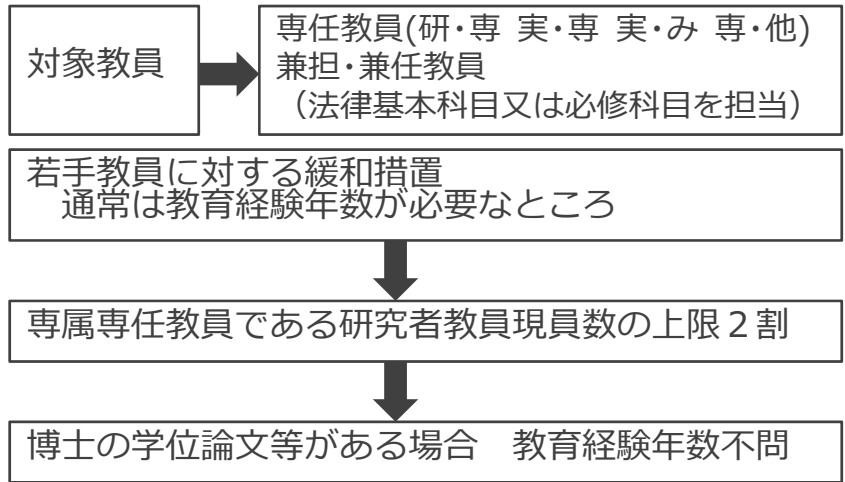
8

基準 6-1-3 7-3-1 自己評価のポイント  
身体に障害のある者に対する対応



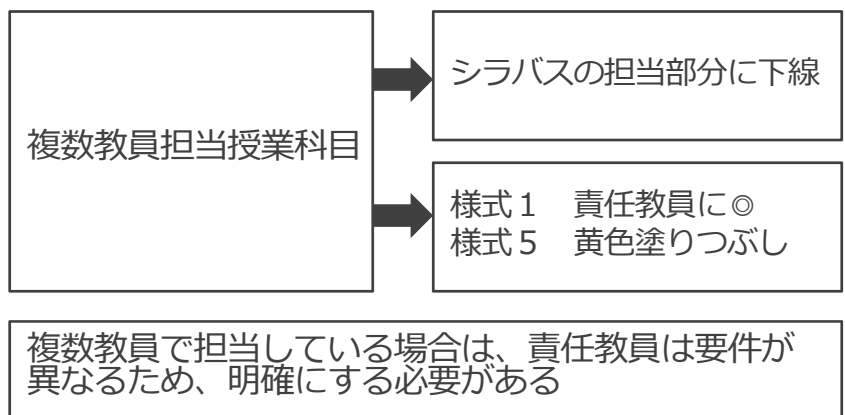
9

## 第8章 自己評価のポイント 教員組織調査（1）



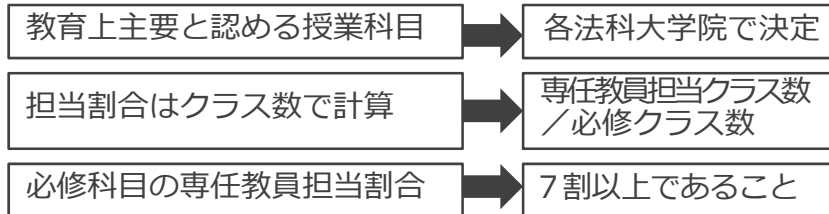
10

## 第8章 自己評価のポイント 教員組織調査（2）



11

### 基準 8 - 2 - 3 自己評価のポイント 教育上主要と認める授業科目

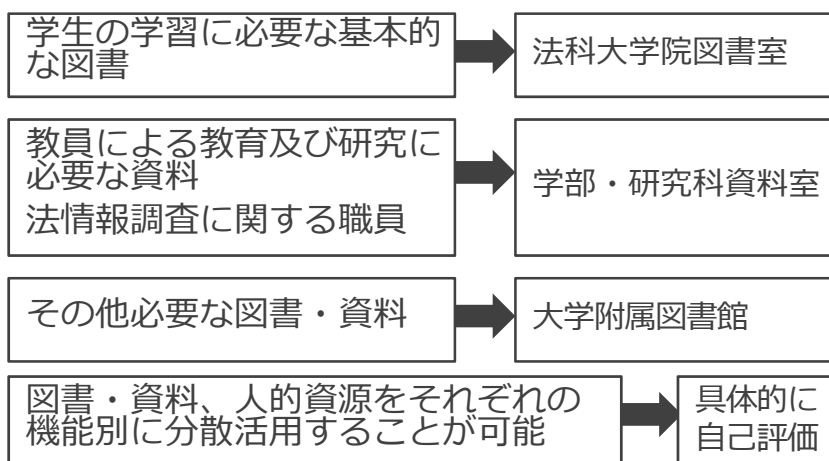


教育上主要と認める授業科目が法律基本科目及び法律実務基礎科目の例

教育上主要と認める授業科目	必修科目クラス数	専任教員担当クラス数	専任教員担当割合
法律基本科目	50クラス	38クラス	76%
法律実務基礎科目	10クラス	7クラス	70%
計	60クラス	45クラス	75%

12

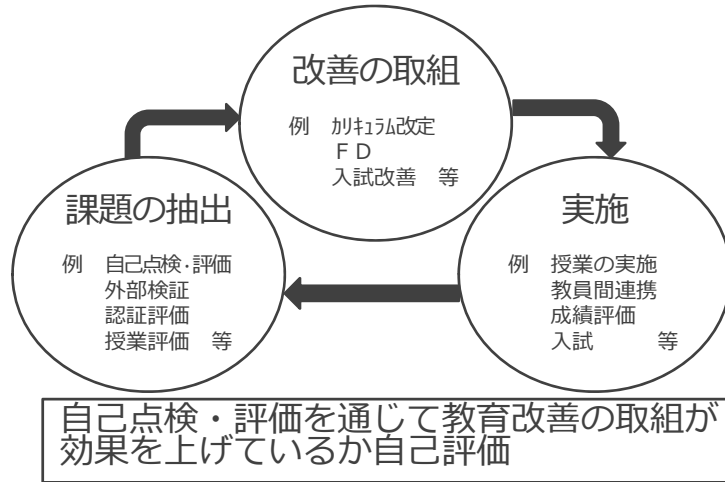
### 基準10-1-1 自己評価のポイント 法科大学院の図書館



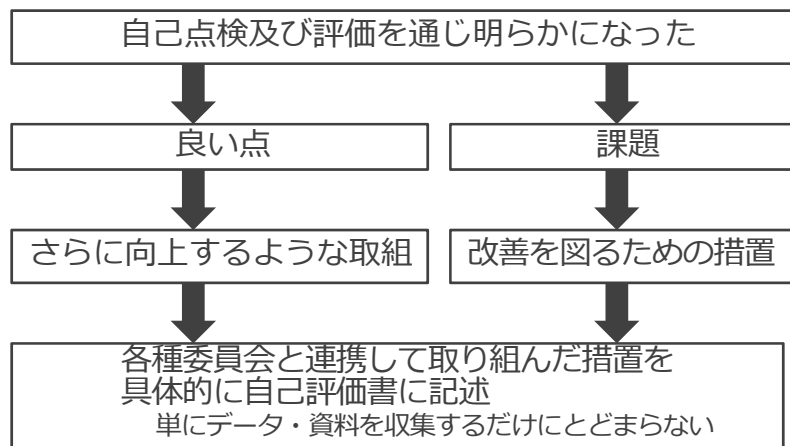
13



基準11-1-1 自己評価のポイント  
自己点検及び評価を通じた教育改善（1）



基準11-1-1 自己評価のポイント  
自己点検及び評価を通じた教育改善（2）



## 基準11-2-1 自己評価のポイント 情報の公表

特に公表が不十分であった項目

### 教員情報

各教員の有する学位  
非常勤教員も含む  
教員ごとにばらつき

### 入学者数

他学部出身・実務経験者  
志願者に有益な情報

### 修了者の進路

把握できる範囲で  
自己点検・評価にも関係

#### 【参考資料】

平成22年6月16日付け文部科学大臣政務官通知  
「学校教育法施行規則等の一部を改正する省令の施行について」

## 様式1～4 自己評価のポイント 資料6-1 6-2

### 様式1

基準2-1-4～2-1-9 開設授業科目  
基準2-1-3 科目区分  
基準3-1-1 3-1-2 受講学生数  
基準3-2-1 授業方法  
基準8-2-3 主要科目

### 様式2-1

基準6-1-3 自大学出身者比率  
基準6-1-5 非法学部・社会人比率  
基準6-2-1 在籍者数  
基準6-2-2 入学者数 入学定員充足率  
基準6-2-3 入学者選抜における競争倍率

### 様式2-2

基準1-1-2 司法試験合格率  
基準11-1-1 自己点検及び評価

### 様式3

基準8-1-1～8-1-2 教員の配置  
基準8-2-1～8-2-5 専任教員の配置  
基準8-3-1 授業負担

### 様式4

基準8-2-2 8-2-3 科目別配置のバランス